

毎日あったか介護
ありがとういい日、いい日。
11月11日は
介護の日

みんなで介護について考えてみませんか？

11月11日は“介護の日”
みんなで「介護」を考えよう

「私は元気だから介護にならない」と言う人ほど介護に…

介護の生活を覗き見したら…

Presents by ぜんしきょう

アリとキリギリスではありませんが、介護の備えはあなたのそして家族の人生に影響を与えます。それは“介護は突然やって来る”と共に“家族を巻き込む”からです。

自分が介護にならないと言ってもその保障はできませんし、家族が倒れても悲劇は訪れます。その時に介護の知識があれば対応ができます。

65歳以上の方が24.1%（2012年9月）を超え、後12年後には団塊の世代が75歳を迎えて介護リスクは高まります。キリギリスのように路頭に迷わないように備えましょう。

●基調講演：介護ヘルパーは見た！ 藤原るか氏

1人になると寂しくてウンチをこねくり回すおじいちゃん、ありったけの宝石を身につけてお風呂に入るおばあちゃん…、在宅の介護現場は想像を絶する世界があります。20年以上介護ヘルパーとしてはたらく講演者、これから介護する人、介護される人が直面する現実をリアルに伝えます、

●介護体験：介護経験をした人お話し

介護をする側は、その生活が一変します。10人いれば10種類の介護があるといわれます。実際に介護を経験した方の生の声をお伝えして、介護の現状を知っていただきます。

日時 2013年11月11日(月)

13:00~15:00 (受付12:30)

場所 新宿・本部 研修センター

東京都新宿区西新宿 6-16-6 タツミビル9階

参加料 無料

先着順となります。定員を超えた場合、お断りする場合がありますのでご了承ください。

定員 100名

お申込 お名前・連絡先・人数・仲間の有無をお知らせ下さい
電話：03-3340-8037 (平日10時~17時)
FAX：03-3340-8032 (24時間)

介護ヘルパーは見た 藤原るか著 幻冬舎新書 780円(税別)

東京都の訪問介護事業所のヘルパー。学生時代に障害児の水泳指導ボランティアに参加して福祉に興味を持ち、区役所の福祉事務所でヘルパーとして勤務。介護環境の適正化を求めた公の場の発言も多数。「共に介護を学び・励まし合いネットワーク」主宰。

本の
内容

- 介護はある日、突然やってくる
- 恐るべし認知症
- やっかいなのは認知症だけじゃない
- 介護でわかる家族の素顔 等